

子どもを犯罪者 に育てる方法



東郷 潤

子どもを犯罪者に育てるのは簡単です。
子どもに善悪を厳しく教えればよいの
です。え？ 分からないって？
—ご説明しましょう。



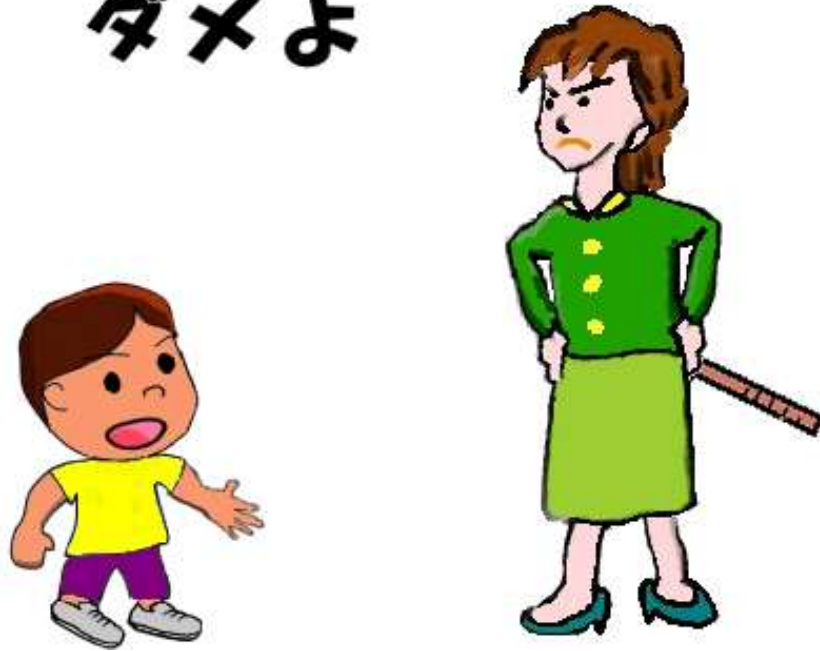
あるところに、お母さんと子どもがいる
と思ってください。お母さんは、毎
日、子供に善悪を教えています。

人殺しは悪いことな
の。だから、しては
いけないの



ねえ、もし悪い子に
なったら、お母さん、
僕のこと嫌いになる？

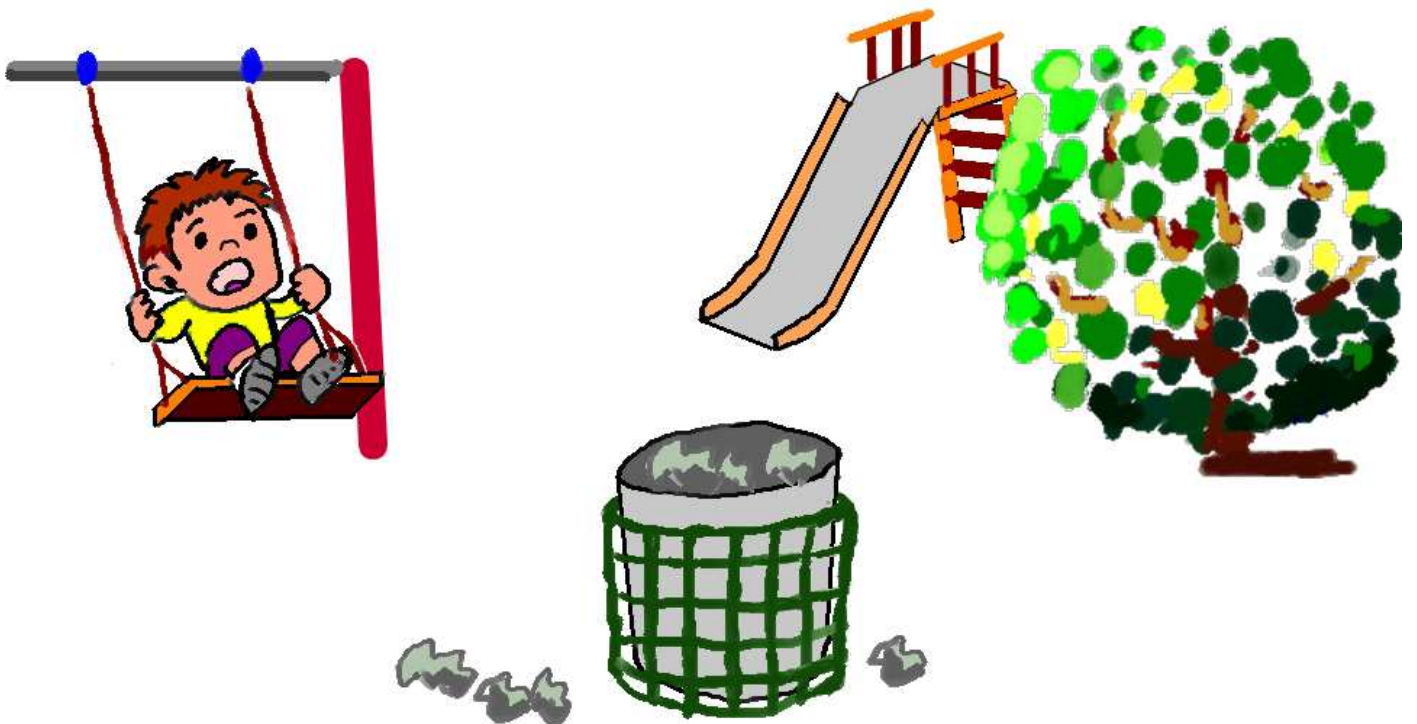
もちろんよ！ 悪い子
なんか大嫌いよ！
だから人殺しをしちゃ
ダメよ



子どもは、お母さんに嫌われたくありません。人殺しをしないことに決めました。

ある日、お母さんが子どもに厳しく言いました。

公園でゴミを散らかすのは悪いことなのよ！ 悪い子は大嫌いよ！



子どもは、お母さんに、嫌われたくありません。公園でゴミを散らかさないことに決めました。

ある日、お母さんが子どもに厳しく言いました。

タバコを吸うのは、悪いことなのよ！ 悪い子は嫌いよ！



子どもはお母さんに、嫌われたくありません。タバコを吸わないことに決めました。

さて、この程度では、まだまだ厳しさが足りませんね。 —さあ次は、子どもが何か失敗したら厳しく怒鳴りつけましょう。



—さあ、もうこれで、十分です。

**ああ、僕は悪い子に
なってしまった！**

**お母さんは悪い子は
嫌いなんだ！**



その子には、もう「悪いこと」をしない理由が一つもありません。ゴミを散らかしたり、タバコをすったり、人殺しをしたりして、立派な犯罪者に育てられるでしょう。

もうお母さんに
嫌われちゃった

俺は、どうせ、
悪い子なんだ...



でも・・・、

お皿を割ったら危ないこと。ゴミを散らかすと汚れること。タバコを吸うと病気になること。人を殺すと辛い思いをすること。そんな風に、「してはいけない理由」を、丁寧に教えていては、子どもを立派な犯罪者には出来ません。

子供を犯罪者に
育てたいなら、

教えるのは、

善悪だけ

にしてください！

あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2005